

平成 27 年 10 月 27 日

大学関係者各位

第 35 回大学職員「人間ネットワーク」運営委員会

第 35 回 大学職員人間ネットワーク【11/28 広島】のご案内

第 35 回大学職員人間ネットワークを以下のとおり実施いたします。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催テーマ 「大学の使命」 学生の主体的学びへの支援

講師： 清水栄子氏

(愛媛大学 教育・学生支援機構 教育企画室)

講演：『学びを促進する学習支援とアカデミック・アドバイジング』

開催日時 平成 27 (2015) 年 11 月 28 日 (土) 11:30～ (ながれの詳細は次頁をご覧ください)

会場 広島工業大学 五日市キャンパス (広島市佐伯区三宅 2-1-1)

参加費 研修会 (会員：無料 一般：1,500 円)

情報交換会 1 (会員/一般：5,000 円)

※参加費は当日受付でお支払いください

※情報交換会 2 次会 (費用別途) も計画しております

宿泊 広島国際大学 広島キャンパス研修施設 先着 40 名 1,000 (円/泊)

(広島市内ホテルはイベントで満室です。内容詳細は次頁以降をご覧ください。)

参加申込締切：平成 27 年 11 月 13 日 (金) 次頁の 申込みURL からお願いします

《第 35 回 開催趣旨》

2009 年の全入時代到来から 2018 年問題へ

これからの大学界は、18 歳人口の 90 万人時代へ向かって“存亡を賭けた”新しい取り組みの連続と、時代や社会のニーズ、連発される大学改革答申等に即応できる俊敏性を備えることは不可避です。「大学の質保証」を支えるための仕掛けと仕組みも、日進月歩で変化・進化しなければ取り残されることは必至です。

今回は、学生自身が主体的・能動的・継続的に学習し、社会人基礎力を備えた人材として成長していく過程に必要不可欠である「学習支援」をテーマに取り上げ、学生たちに対する教職協働による効果的な支援方法についてワークショップを通じて考えていきます。

これからの混迷の時代に生き抜く若き人材を育成するためには、まず各大学の教職員が使命感を持ち、学生を導く知識や経験を蓄積していかなければなりません。その一方で、生き残る大学をめざし、「生涯学び続ける」ための大学政策に応じた学習支援体制の構築も重要です。それには「学生と共に進化する学生支援」が必要であり、だからこそ「挑戦」し続ける教職員でなければと思います。さあ、いっしょに始めましょう！

本会は 17 年前、大学職員の学びの選択肢がさほど多くなかった時期に、「サロン」的な雰囲気と人とのつながりをコンセプトとして誕生しました。今回も、大学や教職員の枠を超えたサロンの中で皆様と創発的な学びの場を共有したいと思います。どうぞお気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 大学職員「人間ネットワーク」

企画主幹：竹山優子 takeyama(a)chikushi-u.ac.jp

《ながれ（11月28日）》

広島工業大学内での受付場所・研修教室等は、当日掲示にてご案内いたします。
当日の食堂営業は11時～14時です。

<http://www.it-hiroshima.ac.jp/about/access/itsukaichi/campus.html>

- 11:30～ 会員受付開始
- 12:00～ キャンパスツアー （希望者は受付前までお越しください）
- 12:30～ 一般参加者受付開始 （参加費をお支払いください）
- 12:30～ 会員総会（～13:00）

◆第1部 研修

- 13:00～13:10 開会
 - 13:10～14:20 講演
 - 14:30～14:50 事例報告
 - 15:00～16:30 ワークショップ、質疑応答
 - 16:30～16:40 閉会、記念撮影
- 移動（広島国際大学 広島キャンパス研修施設へ手荷物預け等） —

◆第2部 情報交換会

- 18:00～20:30 情報交換会1 「波平キッチン」 <http://namihei-kitchen.com/>
広島駅構内のため、日帰りの方もふるってご参加ください！
- 21:00～未定 情報交換会2 「現在企画中です」
（この後、広島国際大学研修施設 研修室にて「語ろう会」）

《アクセス（11月28日）》

広島工業大学 11:30～

JR山陽本線「五日市」駅下車 ⇒ 広電（広島電鉄）宮島線に乗り換えて「楽々園」下車 ⇒ 徒歩15分
<http://www.it-hiroshima.ac.jp/about/access/itsukaichi/>

情報交換会1 「波平キッチン」 18:00～20:30

広島工業大学から徒歩15分 広電（広島電鉄）宮島線 乗車 ⇒ 「五日市」下車 ⇒
JR山陽本線「五日市」 ⇒ 「広島」 約15分

《オプションツアー（11月29日） および宿泊情報について》

詳細はページ後半の「2つのご案内」をご参照の上、オプションツアーご参加の方は、以下の参加申込み項目に反映をおねがいたします。

《参加申込》 ※受付は終了いたしました。なお今後の変更・追加等につきましては、直接 [takeyama\(a\)chikushi-u.ac.jp](mailto:takeyama(a)chikushi-u.ac.jp) (竹山優子) までメールをお願いいたします。

●お願い 次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 参加者間の交流促進のため、資料として参加者名簿を配付いたします（項目は、所属大学名・部署名・氏名・メールアドレスです）。予めご了承ください。
- ② 会員の方は身分証になりますので必ず会員証をご持参ください。



【大学職員「人間ネットワーク」の概要】

【設立趣旨】

我が国の私立大学においては、約半数が定員割れの状況に陥り、大学職員が激動の時代に対してどのように対処すべきかを、所属大学だけで解決していくには大変難しくなってきた。言い換えれば従来の“本学”意識から脱却して、各私立大学職員の相互理解を深めていくことが不可欠であると考え、私立大学職員同士が今まで以上に自由に、そして活発な意見交換ができる環境が必要であると 1998 年（平成 10 年）に有志私立大学職員により設立されたのが本会の始まりである。

私ども大学職員「人間ネットワーク」は、従来の情報提供型の研修会ではなく、参加者の国公私大、教職員の枠組みを超えて相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士が深く突っ込んだ意見交換をするにより自己啓発を促し、各人が自在にコントロールできる資源の一つとして「人的ネットワーク」を提供することが目的である。

今現在それぞれの大学において直面する問題は多様化してきており、自組織のみで思考し解決していくという状況ではなくなっている。日本の大学が、国公私大の枠組みだけでなく、大学間の垣根を越え真剣に議論し、共生する時代の到来であると考えた時、大学職員は大学職員の立場で“大学職員”による“大学職員のため”の人的情報ネットワークが必要であり、そのために大学職員「人間ネットワーク」の存在が重要な位置づけとなってくるであろう。

故に多くの大学職員の方々にお集まりいただき、共に英知を出し合いながら問題解決への手がかかりとなればと考える。大学職員「人間ネットワーク」は、大学が健全に共生できるための大学職員による活発な意見交換の場と成りうることを目指し、より多くの志を同じくする大学職員の方々にお集まりいただきたい。

(2015 年 10 月)

【これまでの活動履歴】

	開催地	開催日	幹事校	主な討議テーマ
第1回	愛知県	平成10年12月		21世紀に向けての私立大学職員ネットワークのあり方について
第2回	東京都	平成11年6月	日本大学理工学部	履修登録システムの事例報告
第3回	京都府	平成11年12月	龍谷大学・京都外国語大学	FD活動についての現状報告
第4回	福岡県	平成12年7月	西南学院大学	病める学生達の心身ケアについて
第5回	神奈川県	平成12年12月	神奈川県大学	「著作権」についての理解
第6回	兵庫県	平成13年6月	甲子園大学	「大学事務の情報化」
第7回	静岡県	平成13年12月	東海大学海洋学部	「学生支援」をテーマに多角的に検証
第8回	愛知県	平成14年6月	金城学院大学	今後の学籍のあり方とは
第9回	東京都	平成14年12月	明星大学	入学前提教育の諸検討
第10回	京都府	平成15年6月	佛教大学	これからの大学職員像とは
第11回	東京都	平成15年12月	大東文化大学	学生のキャリア形成について
第12回	岡山県	平成16年6月	ノートルダム清心女子大学	学生のキャリア形成について（続）
第13回	東京都	平成16年12月	桜美林大学	大学職員としての問題解決について
第14回	熊本県	平成17年6月	熊本学園大学	個人情報保護法への対応について
第15回	大阪府	平成17年12月	大阪工業大学	高大連携の現状と課題
第16回	新潟県	平成18年6月	新潟国際情報大学	地域の中の大学
第17回	福岡県	平成18年12月	九州産業大学	これからの大学職員像を考える
第18回	東京都	平成19年6月	大正大学	高等教育のデザインと大学人の役割
第19回	広島県	平成19年12月	広島国際大学	これからの学生支援のあり方と大学職員の役割
第20回	静岡県	平成20年8月	10周年記念大会	大学自主防災論
第21回	京都府	平成20年12月	京都文教大学	私立大学「働き場」のメンタルヘルス
第22回	福岡県	平成21年7月	西南学院大学	『「カネ」と「教育」について考える』
第23回	東京都	平成21年11月	東京農業大学	『「カネ」と「教育」について考える PART2』
第24回	岡山県	平成22年5月	就実大学	『大学職員力を考える』
第25回	愛知県	平成22年10月	東海学園大学	『大学職員力を考える PART2』
第26回	兵庫県	平成23年6月	大手前大学	『大学自主防災論』
第27回	東京都	平成23年12月	玉川大学	『大学職員の育成について考える -国立大学の事例からの考察-』
第28回	福岡県	平成24年6月	九州国際大学	大学の使命 第1弾 『学生の質保証のためのカリキュラム』
第29回	愛知県	平成24年12月	中部大学	大学の使命 第2弾 『大学職員道』-大学を変える、職員が変わる-
第30回	大阪府	平成25年6月	追手門学院大学	大学の使命 第3弾 『学士課程答申以降の大学改革に果たす職員の役割』
第31回	東京都	平成25年12月	国士舘大学	大学の使命 第4弾 『おちこぼれ大学職員』・『ワールドカフェ』
第32回	福岡県	平成26年6月	九州大学（大橋キャンパス）	大学の使命 第5弾 『職員があらためて知ること・問うこと』
第33回	愛知県	平成26年12月	椋山女学園大学	大学の使命 第6弾 『わたしたち職員が“育つ”学びとは』
第34回	京都府	平成27年6月	京都学園大学	大学の使命 第7弾 『障がい学生支援と障害者差別解消法を考える』

2つのご案内

1) 11月28日(土)の宿泊場所について

広島国際大学宿泊施設(1,000円/泊) 広島国際大学広島キャンパス内

<http://www.hirokoku-u.ac.jp/access/hiroshima.html> (広島駅より徒歩10分)

当日はスタジアムでコンサートが予定されているため、広島市内のホテルは満室で予約は困難です。そのためこの度広島国際大学様より、広島駅近くの研修所のご協力をいただきました。

ただし、アメニティーグッズ一式・タオル・寝間着等はありませんので各自ご用意願います。

参加申込フォームにてお申込みのうえ、代金は当日受付時にお支払ください。

(お部屋はシングル。館内は全面禁煙です。)

2) 11月29日(日)のオプションツアーについて

広島には、宮島・厳島神社と原爆ドームの二つの世界遺産があります。今回はその二つのうち、宮島・厳島神社を巡ります。5月に開催された中国部会発会の際は、宮島の路地裏を巡りご好評いただきました。今回は前回と同一のガイドさんをお願いし、厳島神社をはじめメジャーなスポットとレアな宮島!?をご案内いただきます。詳細は当日まで未定です。

費用：4,500円(昼食代)

集合：宮島口棧橋

行程：

9:20	宮島口棧橋 (JR 広島発 8:33 → 9:06 宮島口着)
10:00 ~ 11:30	宮島ツアー
11:45 ~ 14:00	昼食、温泉 (宮島錦水館 http://www.kinsuikan.jp/) 温泉の利用 (バスタオル等セット付) が可能です。
14:15 ~ 15:00	最終懇親会 (http://freewheeling.me/O214-kakiwai)
15:00 ~ 15:45	移動、解散 (宮島口にて)